



## 日本のバー発祥150年

150人がシエーク

日本のバー発祥150周年を記念して、全国から集まったバーテンダー約150人が150種類のカクテルをつくるイベント「横浜Bar'sデー150」が30日、横浜市西区みなとみらいの臨港パークで開催された。写真。

日本のバーは、1860年2月に同市中区山下町にバーを備えた「横浜ホテル」が開業したことが起源とされている。

この日は約150人のバーテンダーがリキニールやジニスなどをそれぞれのシエーカーに入れて一斉に約1分かけて振り、オレンジやピンク色など約150種類の色とりどりのカクテルをつくり来場者に振る舞った。

イベントを見学していた横浜市保土ヶ谷区の会社員半田正行さん(53)は「シエーカーの振り方に、それぞれのバーテンダーの個性が出ていて面白かった」と話していた。